



# かるかる

2017年 **6** 月 vol.261

## エマーソン弦楽四重奏団

グラミー賞9回、グラモフォン賞3回受賞の最高峰カルテット!

2017響シリーズ 第1弾  
Hibiki Series

響ホール  
Hibiki Hall



© Lisa Marie Mazourka

2017  
**6/3** 土

15:00 開演 (14:00 開場)

### 北九州市立 響ホール

北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内  
TEL:093-662-4010

**全席指定** 一般 **4,000円** 25歳以下 (入場時要証明) **2,000円**  
\*未就学児入場不可

### Program

- ベートーヴェン：  
弦楽四重奏曲 第11番 へ短調「セリオーソ」op.95
- バルトーク：  
弦楽四重奏曲 第3番 BB93
- ドヴォルザーク：  
弦楽四重奏曲 第12番 へ長調「アメリカ」op.96, B.179

\*曲目・曲順が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

- ☎ 電話予約 093-663-6661 (9:00~18:00 [土日祝除く])
- 🎫 チケットぴあ (Pコード: 320-539)
- 🎫 響ホール (9:00~18:00)
- 🎫 ローソンチケット (Lコード: 82347)
- 📖 北九州芸術劇場5Fプレイガイド (10:00~19:00)

チケット  
取扱い

**オンラインチケットサービス** インターネット上からチケットのご予約・購入ができます! (\*要利用登録)  
音楽事業課HP [PCサイト] <http://www.kicpac-music.jp/>



主催/公益財団法人北九州市芸術文化振興財団、一般財団法人福岡県退職教職員協会 共催/北九州市、北九州市教育委員会 後援/朝日新聞社、NHK北九州放送局、北九州音楽協会  
本公演は、一般財団法人福岡県退職教職員協会の公益目的事業の一環として行われ、チケット料金の一部を補填しています。



門司 関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 

門司区西海岸1-3-3 電話093(331)6700 開9:00~17:00  
 門司港駅 徒歩5分 休年5回

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
レトロ 通り	バナナのたたき売り	4(日)	13:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
			15:00		
キッズ 発表	夢とロマンの帆船模型展	5/13(土)~6/11(日)		無料	

門司 門司港レトロ展望室 

門司区東港町1-32 電話093(321)4151 開10:00~22:00 (カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで  
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	天空ジャズ 出演: トニックオブノーツ	3(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館 

門司区老松町3-2 電話093(321)2907 開9:00~22:00  
 門司港駅 徒歩13分 関門トンネル車道口 徒歩2分 レトロ東本町1丁目 徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	釣宏歌の祭典 カラオケ発表会	18(日)	9:20	無料	カラオケ喫茶釣宏 093(332)4536

門司 旧大連航路上屋  

門司区西海岸1-3-5 電話093(322)5020 開9:00~17:00  
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
松永文庫 1階	松永文庫企画展「スポーツ映画資料展」	4/9(日)~7/19(水)		無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階 多目的 ホール	マンスリージャズ 出演: D-type Jazz Orchestra	11(日)	14:00~ 16:00	無料	
	マンスリーシアター 上映作品: 『男はつらいよ 柴又慕情』 第9作 1972年松竹 監督: 山田洋二 主演: 渥美清 マドンナ: 吉永小百合	25(日)	14:00~ 16:00	無料	

門司 門司港美術工芸研究所 

門司区東港町6-72 港ハウス2F 電話093(322)1235 開10:00~17:00  
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	常設展 油彩画・蠟彩画・彫刻・弦楽器など、約50点を展示します	開催中	無料	門司港美術工芸研究所 093(322)1235

小倉北 アルモニーサンク北九州ソレイユホール   

小倉北区大手町12-3 電話093(592)5405 開公演によって異なります  
 小倉駅 徒歩30分 西小倉駅 徒歩15分 ソレイユホール・ムーブ前 徒歩1分  
 休年末年始、毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	Chage Hall Tour 2017 ~ Have a Dream! ~	2(金)	18:30	全席指定 ¥8640	(株)夢グループ 0570(064)724
	第57回 吹奏楽祭	4(日)	9:30	一般 ¥800 学生 ¥600 ※当日¥200増	北九州吹奏楽連盟 090(1340)5364【土谷】
	森昌子45周年記念コンサート	6(火)	14:00	PS席 ¥9180 SS席 ¥8640 S席 ¥7560 ※全席指定	(株)夢グループ 0570(064)724
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師: フルート奏者 山形 由美氏	10(土)	13:30	会員制 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	水上裕子ピアノコンサート「嵐の中へ」 ピアノ: 水上裕子 サクソフォン: 植村龍太郎	11(日)	13:30	一般 ¥3000 学生 ¥2000 ※当日¥500増 ※全席自由	HMエンターテイメント 080(5621)1352
	kalafina “9+ONE”	17(土)	18:00	全席指定 ¥7300	(株)キョードー西日本 092(714)0159
	北九州記念混声合唱団 第34回定期演奏会	18(日)	14:30	一般自由席 ¥1000 学生 ¥500 ※中学生以下無料	北九州記念混声合唱団 093(652)1700【岡崎】
	ミュージカル「リトル・ヴォイス」 大原櫻子初主演 天才的な歌声をもつ少女を描いた感動のドラマ!	24(土)	12:00 17:00	S席 ¥9800 A席 ¥7800 ※対象: 小学生以上 ※全席指定	(株)キョードー西日本 092(714)0159
	ANATA BOLIVIA アナタ ボリビア ボリビアから届けよう、希望の光!	30(金)	19:00	A席 ¥5500 B席 ¥5000	MIN-ON 北九州 093(884)1833

北九州市漫画ミュージアム 

所小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) ☎093(512)5077 開11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)  
 最「小倉駅」徒歩2分 休火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	<b>魔法使いの嫁 原画展 in 北九州</b> 漫画家・ヤマザキコレの人気作品のマンガ原稿などを展示。 	6/3(土)~7/17(月)祝		一般 ¥500 中学生 ¥300 [常設展セット券] 一般 ¥700 中学生 ¥400 ※小学生以下無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
	<b>あしたのギャラリー vol.26「北九州魅力本」展</b> 北九州の魅力を漫画で紹介する「北九州魅力本」の原画などを展示。 	4/15(土)~6/16(金)		無 料 常設展入場料が必要	
	<b>海峡マンガ合戦~中国ブロック 遠野かず実~</b> 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ個展シリーズ。 	4/29(土)祝~6/30(金)		無 料 常設展入場料が必要	
<b>北九州漫画家列伝 佐藤友生</b> TVドラマ「トモダチゲーム」が話題の漫画家・佐藤友生を紹介。 	5/13(土)~7/14(金)		無 料 常設展入場料が必要		
イベントコーナー	<b>漫画体験</b> 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。 	11(日) 24(土)	13:30~ 16:30	無 料 常設展入場料が必要 ※当日先着20名、途中からの参加も可能	
	<b>漫画スクール</b> テーマ 背景と人物の描き方(カッコいい構図で画面を作る) 	18(日)	13:00~ 16:00	無 料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要事前申込(定員先着20名)	

北九州市立小倉城庭園 

所小倉北区内1-2 ☎093(582)2747 開9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで  
 最「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	<b>VIVID銘仙 ~ 20世紀前半のファッションブル着物~</b> 大正から昭和にかけて人気を博した銘仙の着物などを紹介します。 	開催中~6/18(日)		一般 ¥300 中学生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
研修室	<b>ワークショップ「着物にピッタリの香りをつくる」</b> 虫よけ効果もあり、着物に合う香りのスプレーを作ります。	4(日)	14:00	¥1500 (入館料・材料費込)	
和室	<b>表千家親子体験茶会</b> 和室での所作、和菓子や抹茶のいただき方を親子で学ぶ茶道体験です。	4(日)	10:00	大人 ¥500 小中学生 ¥300 (入館料込)	

北九州市立こども文化会館(併設到津市民センター) 

所小倉北区下到津4-3-2 ☎093(592)4152 開9:00~17:00  
 最「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下到津」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
児童劇場	<b>熊本地震復興支援 ファミリー人形劇場</b> 親子や家族で人形劇を楽しむ 出演:「人形劇 かあたん」「とまと屋」	4(日)	14:00	無 料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
	<b>劇団あらかると公演</b> 出演:劇団 あらかると 演目:「お話あらかると」~映像と語りで楽しむお話の世界~	18(日)	14:00	無 料	
図書室	<b>ビデオ一む</b> 子ども向けアニメの上映「とべないホテル」 名作童話全集7「ピーターパン」「白鳥のみずうみ」ほか	11(日)	14:00	無 料	
	<b>おはなしワールド</b> 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	24(土)	14:00	無 料	

北九州市立視聴覚センター 

所小倉北区内4-1 ☎093(561)3131 開9:30~18:00  
 最「西小倉駅」徒歩10分 最「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
スタジオ	<b>子ども映画会</b> トムとジェリー 「恋ははかなく」ほか	11(日)	14:00	無 料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	<b>週末映画会 洋画「アラバマ物語」(1962年)</b> 出演:グレゴリー・ペック	24(土)	14:00	無 料 (先着50名)	

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ 

所小倉北区大手町11-4 ☎093(583)3939 開9:30~21:30 最「西小倉駅」徒歩15分  
 最「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 休所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	<b>秋桜の会 おさらい会</b> ピアノの発表会	4(日)	13:00	無 料	秋桜の会 080(1745)6644【正田】
	<b>女声合唱団 ビオレッティ第8回演奏会</b> 合唱・演奏会	11(日)	14:00	¥1000	女声合唱団 ビオレッティ 090(4345)5112【小橋】
	<b>ジョイントコンサート</b> ピアノコンサート	23(金)	19:00	一般 ¥2000 学生 ¥500 ※当日 ¥500増	ジョイントコンサート実行委員 090(4474)6696【未永】

小倉城 

所小倉北区内2-1 ☎093(561)1210 開9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで  
 最「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
委嘱会	<b>第67回武蔵・小次郎まつり写真展</b> 武蔵小次郎まつりのスナップ写真を展示 	9(金)~18(日)	一般 ¥350 中学生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210

小倉北 **北九州市立美術館分館** 

所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F ☎093(562)3215 開場は開演の20分前  
 〰「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 〰「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 〰会期中無休 〰有料

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.5 「10万年の寝言」 コラボ第5弾 現代アーティスト・ヤノベケンジの大作(GRAND SEED NEW "ORGA")に着想を得た演劇作品を上演		8(木)	19:00	一般 ¥1200 ※対象:小学生以上 ※当日¥300増	北九州芸術劇場 093(562)2655
		9(金)	14:00 19:00		
		10(土)~ 11(日)	13:00 16:00		

小倉北 **小倉井筒屋** 

所小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 開10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場  
 〰「小倉駅」徒歩7分 〰不定休

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
新館7階大画廊	~ヨーロッパの風~ 第8回 荒木淳一 油絵展	5/31(水)~6/6(火)	無 料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	~画業70周年 花とイングリッシュガーデンを描く~ イーダ・ヴァリッキオ絵画展	7(水)~13(火)	無 料	
	職人による食人のための器	14(水)~20(火)	無 料	
	竹久夢二展	21(水)~27(火)	無 料	
新館7階小画廊	穴窯による焼締陶 稲葉幸作展	5/31(水)~6/6(火)	無 料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	~旅する日常~太田久代シルクに描いた作品展	7(水)~13(火)	無 料	
	トルコ美術工芸展	14(水)~20(火)	無 料	
	光と影の調和 高瀬竜二油絵展	21(水)~27(火)	無 料	

小倉北 **水環境館** 

所小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 開10:00~19:00  
 〰「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 〰「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 〰年未年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	7(水)	14:00	無 料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	21(水)	14:00	無 料	

小倉南 **小倉南生涯学習センター** 

所小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 開9:00~22:00 〰「小倉南区役所」徒歩1分、「企教中学校前」徒歩2分  
 〰(モノレール)「北方駅」徒歩12分 〰月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第43回 前期吟剣詩舞大会	4(日)	9:30	無 料	北部九州吟剣詩舞連盟事務局 093(645)5295【布谷】
	吟詠コンクール	11(日)	13:00	無 料	吟詠剣詩舞連盟青嵐 093(681)5654
コイライ	小倉南美術協会書部会員会友展 書道作品展	6(火)~ 11(日)	9:00~ 17:00	無 料 ※6(火)は12:00から、11(日)は16:00まで	小倉南美術協会書部 093(473)9296【西谷】

小倉南 **平尾台自然の郷** 

所小倉南区平尾台1-1-1 ☎093(452)2715 開9:00~17:00(夏休み期間中の休日は18:00まで) 〰「小倉南IC」約20分  
 〰「石原町駅」よりタクシー、おでかけ交通で約15分 〰「中谷営業所」よりタクシー、おでかけ交通で約20分 〰火曜日(祝日の場合は翌日休館)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
野草写真展	平尾台を拠点に四季の野草を観察しているグループによる写真展	5/17(水)~6/30(金)	無 料	平尾台自然の郷 093(452)2715

若松 **若松市民会館** 

所若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 開9:00~22:00  
 〰「若松駅」徒歩1分 〰「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 〰年未年始 〰110台(共用)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	平成29年度 第47回 北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場— 「ごんぎつね」「つのぶえのうた」 かわいい影絵に子どもは夢中! お話を観た後は元気いっぱい歌を歌おう♪	5(月)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳~中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各 ¥300増 ※2歳以下観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
小ホール	ヴェルデ音楽コンクール ピアノ部門コンクール	17(土)	14:00	無 料	ヴェルデ音楽コンクール事務局 092(451)6766

若松 現代美術センター CCA北九州

所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 ☎093(695)3691 開10:00~17:00(展覧会開催時のみ)  
 ☎市営バス「学研都市ひびきの」徒歩1分 休年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
レイモンド・ペティボン展 ビデオ・スクリーニング1	5/15(月)~6/23(金) (土・日休み)	無料	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

八幡東 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)

所八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 開平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)  
 ☎「スペースワールド駅」徒歩5分 ☎「いのちのたび博物館」徒歩3分  
 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 開大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー 企画展	春企画展 「~木・和・美の技~木創りの道具たち」展 木のものづくりで技を極める!大工道具から見る木造建築の美	4/15(土)~7/9(日)	大人 ¥300 小中学生 ¥100 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

所八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 開10:00~18:00  
 ☎「八幡駅」徒歩5分 休年末年始

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
赤煉瓦コンサート vol.7 加来洋子 田元真木 林紋子 正村まどか 北崎千代佳	4(日)	14:00	¥2000 ※当日¥500増	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)

所八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 開9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 ☎「スペースワールド駅」徒歩5分 ☎「いのちのたび博物館」徒歩1分  
 休6/19~24、年末年始 開大型30台、普通300台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展「旧八幡市制百年記念 鉄の都・街道のまち 八幡」 製鉄と石炭輸送を中心に発展した旧八幡市の歩みを地図や写真などでたどる。 障	開催中~6/18(日)		要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	いのちのたび博物館 093(681)1011
室内講座「顕微鏡で見よう!美しい鉱物」 顕微鏡を使って鉱物を観察します。	18(日)	14:00	無料 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者同伴)	

八幡東 北九州市立児童文化科学館 etc.

所八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 開9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 ☎「市立児童文化科学館前」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
会議室	サイエンスショー 「キッチンで科学実験」	25(土)	14:00~14:50	無料	児童文化科学館 093(671)4566
展示室	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、月と惑星と春の星空を望遠鏡で観察 障	3(土)	19:30~21:00	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着100名、電話受付中	

八幡西 黒崎ひびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール) etc.

所八幡西区岸の浦2-1-1 ☎093(621)4566 開9:00~22:00  
 ☎「黒崎駅」徒歩10分 ☎(筑豊電鉄)「黒崎駅」徒歩10分 ☎「熊手四ツ角」徒歩1分  
 ☎北九州都市高速「黒崎IC」5分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	開館5周年シリーズII ~本と音楽の素敵な出逢い~「本とわたしとジャズな午後」 江國香織・園田涼	3(土)	15:00	一般 ¥3500 友の会 ¥3000 ペア券(2枚) ¥6000 高校生以下 ¥2500 ※対象:小学生以上	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	日本舞踊 北九州名流会	11(日)	11:00	要入場整理券	北九州名流会 0948(25)7779【野見山】
	信用金庫の日 「ひびしん寄席」 出演 三遊亭小遊三	15(木)	16:00	無料 ※要入場整理券	福岡ひびき信用金庫 093(661)2414【藤本】
	東筑高等学校 学校開放講座 女声コーラス「クオレ」30周年記念演奏会 楽しく歌って30年 “今を生きる”	24(土)	14:30	一般 ¥1000 中高生 ¥500 ※小学生以下無料	女声コーラス「クオレ」 093(603)6293【田中】
	神洲太鼓15周年記念ファミリーコンサート	25(日)	13:00	大人 ¥1500 小人 ¥1000 ※3歳未満無料 ※当日¥500増 ※全席指定	神洲太鼓 093(695)0788
中ホール	第60回西日本吟詠大会 北九州・筑豊地区大会	11(日)	10:00	無料	西日本新聞イベントサービス内 西日本吟詠大会事務局 092(711)5491
	合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ~みんなで楽しく歌いましょう~	14(水)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	第25回新きたきゅう音楽塾 in 黒崎 伴奏と歌のふかーい関係 ~ご案内します!私の住んでるウイーンの街~ 森野由み(ソプラノ)・宮崎由紀子(ピアノ)	15(木)	13:00	¥500	
	八幡西市民アカデミー事業「かがやき塾」	17(土)	14:00	¥500 ※中学生以下無料	八幡西市民アカデミー事業「かがやき塾」運営委員会 (八幡西区役所コミュニティ支援課) 093(642)1441(内線645)
	「Afternoon Teaを一緒に」 ~由みのおしゃべりコンサート~	18(日)	14:00	一般 ¥3000 会員 ¥2500 ※全席自由	森野由みさんを支援する会 080(9792)6268【中村】

八幡西 黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1 画093(643)5111(代) 画10:00~19:30※各最終日は17:00に閉場  
 画「黒崎駅」隣接 画不定休

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
6階ギャラリー	～染工房らばん～ 手染めの一品一枚の服展	6(火)～11(日)	無 料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	初夏を楽しむ 染・創作服と古布の洋服展	13(火)～18(日)	無 料	
	鍋島段通展	20(火)～25(日)	無 料	

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画093(644)5206  
 画9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる 画「黒崎駅」徒歩1分 画年末年始

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
全展示室	第70回示現会北九州展 洋画	5/30(火)～6/4(日)		一般 ¥700 ※4日は17:00まで	一般社団法人 示現会 福岡支部 090(3370)7524【膳夫】
	第45回九州女流展 洋画・日本画	6(火)～11(日)	9:30～17:30	無 料 ※11日は16:00まで	九州女流美術協会 090(3416)3319【秋吉】
	新世紀展 洋画	13(火)～18(日)	9:30～17:30	無 料 ※18日は17:00まで	新世紀福岡支部 093(791)4905【藤田】
展示室1	宮竹眞澄・心のふる里人形展 工芸・人形	20(火)～25(日)	9:30～17:30	一般 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥100 ※25日は12:00まで	宮竹眞澄の人形工房 0166(36)6221【宮竹】
	第29回九州千歳会 刻字展 刻字書	6/26(月)～7/2(日)	9:00～17:00	無 料 ※6/26日は13:00から、7/2日は16:00まで	九州千歳会 093(471)1701【南屋】
展示室2	ワールド・プレスフラワー協会 池田公民館押し花サークル押し花展 押し花絵・小物	19(月)～25(日)	9:00～17:30	無 料 ※19日は12:00から、25日は16:00まで	池田公民館押し花サークル 093(244)3367【田畑】
	絵画クラブ 八絵会発表会 洋画	6/26(月)～7/2(日)	10:00～17:00	無 料 ※6/26日は12:00から、7/2日は15:00まで	絵画クラブ 八絵会 093(602)0878【小林】

戸畑 北九州市立美術館本館

所戸畑区西鞆ヶ谷町21-1 画093(882)7777 画「美術館口」徒歩10分 画180台

■北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリー休館のお知らせ  
 北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリーは修繕工事のため休館しています。(次回企画展は平成29年11月を予定しています)

戸畑 戸畑市民会館 (ウェルとばた内)

所戸畑区汐井町1-6 画093(871)7200 画9:00~22:00  
 画「戸畑駅」徒歩1分 画「戸畑駅」徒歩1分 画年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第57回郷土民謡民舞全国大会 第42回九州地区予選大会 東京で開催の民謡全国大会への出場権をかけて、九州各地区の声自慢が競う。	4(日)	10:30	無 料	一般財団法人 日本郷土民謡協会 九州地区連合会 093(652)3248【葛城】
	平成29年度 ウェルとばた 初夏のをどり 戸畑区内で活動している日本舞踊4団体と女性和太鼓の団体による発表会	11(日)	11:30	¥1000 ※小学生以下無料 ※当日 ¥500増	ウェルとばた総合案内 093(871)7200
	サーカス コンサート 2017 POP STEP とばた 「ミスター・サマータイム」「アメリカン・フィーリング」…数々の名曲を	24(土)	15:00	S席(1階) ¥5800 A席(2階) ¥4800 ※対象:小学生以上	北九州労音 093(571)0227【松前】
中ホール	映画「校庭に東風(こち)吹いて」上映会	2(金)	14:30 19:00	一般 ¥1200 ※当日一般 ¥1500、学生 ¥500	九州シネマ・アルチ 092(712)5297【田中】
	エレクトーンフェスティバル2017 小倉店大会	3(土)	お問い合わせください	無 料	隣ヤマミュージックリテイリング小倉店 093(531)4342【脇田】
	ピアノ発表会	17(土)	14:00	無 料	Stella 093(434)5889【宮本】
	KATSUAKI IKEHATA LIVE TOUR 2017 Life II	23(金)	19:00	¥5000 ※対象:小学生以上 ※全席指定	オフィス ラファエロ 093(967)3852【池端】
	後藤ピアノ教室 ピアノ発表会	25(日)	12:00	無 料	後藤ピアノ教室 093(931)2685【後藤】

戸畑 戸畑生涯学習センター

所戸畑区中本町7-20 画093(882)4281 画9:00~22:00 画「戸畑駅」徒歩5分  
 画「戸畑駅」徒歩5分 画(月)曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

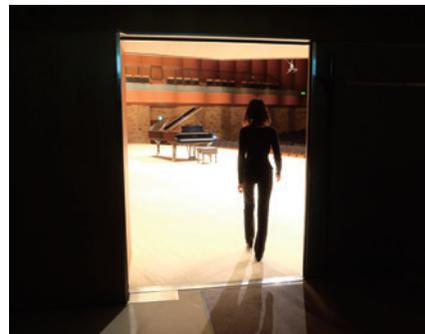
会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
市民ギャラリー	和紙ちぎり絵作品展	14(火)～18(日)	10:00～17:00	無 料 ※18日は15:00まで	和紙ちぎり絵 福本教室 093(881)6245【福本】
	木本絵画教室展 油彩・水彩	20(火)～25(日)	10:00～17:00	無 料 ※20日は12:00から、25日は16:00まで	木本絵画教室 093(581)3366【木本】
	木本重利個展 油彩	6/27(火)～7/2(日)	10:00～17:00	無 料 ※7/2日は16:00まで	木本重利 093(581)3366

## 響ホール×北九州国際音楽祭 クラシック音楽企画講座《基礎編》

クラシック音楽コンサートに携わる方が、より良質な運営を目指す上で必要な、音楽の専門知識や国内外のクラシック音楽の潮流、すぐ実践できるコンサート業務のノウハウなどを各分野の専門家が講義します。

6月 19(月) 20(火)  
10:00  
13:00

- ◆日時：〈1日目〉6月19日(月)13:00  
          〈2日目〉6月20日(火)10:00
- ◆会場：北九州市立響ホール・リハーサル室
- ◆講師：  
    〈1日目〉広瀬大介(本音楽祭ミュージック・アドバイザー / 音楽学・音楽評論家/  
                  青山学院大学教授)  
          石渡智秋(永田音響設計)  
    〈2日目〉入山功一((一社)クラシック音楽事業者協会 副会長/AMATI代表取締役)
- ◆対象：クラシック音楽企画に携わる方 (高校生以上)
- ◆受講料：両日とも参加 2000円  
          一日のみ参加 1000円
- ◆定員：40名 ※応募多数時抽選、結果は締切後にお知らせします
- ◆応募締切：6月5日(月)必着
- ◆申込方法：以下のいずれかの方法でお申込みください



**往復ハガキ** 住所・氏名・電話番号・希望の受講日、コンサート企画経験の有無を明記の上、音楽祭事務局までお送りください  
(〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内 企画講座係)

**ホームページ** 当音楽祭のホームページ内「特別プログラム等申込み」のページからお申込みください  
(ホームページアドレス<http://www.kimfes.com>)

### ◆カリキュラム

1日目 6/19(月) —コンサート企画をするために知っておきたいこと—	
12:40	受付開始・リハーサル室前
13:00	【クラシック音楽について】(90分) ・音楽史から主な時代の特色と作曲家 ・曲目タイトルの見方、表記方法 等
14:30	休憩 (10分)
14:40	【ホールについて】(90分) ・音響とは? ・ホールのタイプとその違いと特色 等
16:10	休憩 (10分)
16:20	【国内外のホールの特色ある取り組み】(60分)
17:20	終了

2日目 6/20(火) —コンサートを開催するために—	
9:40	受付開始・リハーサル室前
10:00	【コンサート内容の検討にあたって】(50分)
10:50	休憩 (10分)
11:00	【演奏者との打合せについて】(60分)
12:00	昼食休憩 (60分)
13:00	【ホールとの打合せにあたって】(70分)
14:10	休憩 (10分)
14:20	【ピアノ調律とは】(60分)
15:20	休憩 (10分)
15:30	【ゲネプロから本番の対応について】(60分)
16:30	終了

※都合により講師や内容等が変更になる場合があります。  
あらかじめご了承ください。

### お問合せ・お申込み先

北九州国際音楽祭実行委員会事務局 TEL 093-663-6567 (受付時間 / 9:00 ~ 17:00 土日祝除く)  
〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内 ホームページアドレス <http://www.kimfes.com>



「CulCul・かるかる」をスマートフォンアプリで楽しもう♪

かるかる  で検索、インストール!!

北九州市文化芸術メディアサイト  
CulCul・かるかる  
<http://www.kitakyushu-culcul.jp>

#### ■ iOS の場合



App Storeの  
アプリから

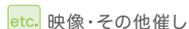
#### ■ Android の場合



Play ストアの  
アプリから



ジャンルごとに色分けして表記しています



※5月12日現在の情報です  
※催しは内容など変更になる場合がございます

障 障害者手帳減免があります



2017年  
6月号表紙  
「この時と竹む。」

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2017.6.1 ■発行/北九州市

■編集・制作/ (公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F  
TEL:093(562)3027 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1609001A号

## 情報コーナー

### ■ドリームオペラ ガラ

#### コンサートVol.6 in Hibiki

##### 「世界の歌」

6月10日(土) 午後1時30分開場、同2時開演。北九州市立響ホール(八幡東区平野)。出演は、ソプラノ白川深雪・久保かしづ、メゾ・ソプラノ江崎裕子、テノール森岡謙一、バリトン蓮井求道ほか。オペレッタ「こうもり」、オペラ「リゴレット」など。全席自由。入場料、一般前売り3000円・当日3500円。ペア券前売り5000円・当日6000円。学生席1000円。NPO法人北九州シティオペラ080(1765)3478



オペラ「ジャンニ・スキッキ」2016年公演

### ■板谷波山とアール・ヌーヴォー

#### 近代陶芸の美

6月16日(金)～8月13日(日)。午前10時開館、午後5時閉館(入館は同4時30分まで)。出光美術館・門司(門司区東港町)。昨年リニューアルオープンした美術館。今回は近代陶芸を代表する板谷波山(1872～1963年)とアール・ヌーヴォーの



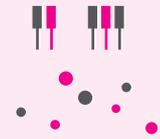
葆光彩磁草花文花瓶 板谷波山

### ■YAHATA MUSIC PROJECT

「音楽でつながる人とまち」響ホールフェスティバル 7月8日(土)～9日(日) 正

### 永野栄子

## いろはに ぴあの



今では、日本各地でも音楽セミナーが開かれるようになりました。今回は《第13回茨城国際音楽アカデミー in かさま》に行きました。浜松アカデミーとはまた違った雰囲気、コンサートと一体になっている浜松が少しピリッとした空気感なのに対して、茨城は会場も山奥で、

### かさま音楽アカデミー

ナーの営業担当みたいです。今回、大変感銘を受けたレッスンがありました。その先生のレッスンは、「演奏の問題点を改善していく」という、いわゆる通常のレッスンスタイルとは異なり、9割がお話です。このお

和気あいあいとしています。受講者のほとんどが音楽高校・大学の学生ですが、10歳から参加可能。5回の実技レッスン、音楽史などの講義。内容も大概のある小学生ならば十分やっています。なんだか私、セミ

話が面白い、面白い。教養の深さ・広さあつてこそのもので、時のたつのを忘れてしまいます。学生の演奏にも「良いですね。質問は？」のみ。実力のある学生さんのレッスンで、「こんな

生が弾いた演奏はたった数秒ほどでしたが、圧倒的な個性で、学生さんの存在を消し去ってしまったほどうです。こんな先生になってみたい！と新たな目標を見つけた私です。

午々午後5時。北九州市立響ホール(八幡東区平野)。子供たちの演奏でスタート! 楽器体験、オペラ入門など親子で楽しめるワークショップを多数開催。参加後は、大ホールで演奏会。【「親子むけ企画」】どうぶつたちのカーニバル】同8日(土)。全席指定。入場料、一般2500円、高校生以下1500円、中学生以下500円。【オペレッタ「天国と地獄」】(コンサート形式ダイジェスト版)同9日(日)。全席指定。入場料、一般2500円、25歳以下1500円。両公演とも午後3時開場、同3時30分開演。7月3日(月)～5日(水)・7月8日(土)～9日(日)は演奏家が八幡の街へ飛び出してコンサートを開催。響ホール音楽事業課 093(663)6661



『響ホールフェスティバル』チラシ

### ■開館5周年シリーズIII

#### 渡辺貞夫グループ2017

7月16日(日) 午後4時30分開場、同5時開演。黒崎びびしんホール大ホール(八幡西区岸の



『渡辺貞夫 GROUP 2017 CONCERT』チラシ

浦)。80歳を過ぎ、今もなお日本を代表するトップアーティストとして活躍。近年は国立音楽大学の招聘教授として次世代の育成にも注力する生涯現役プレイヤー、渡辺貞夫が約3年振りに黒崎びびしんホールに登場!メンバーは渡辺貞夫(アルトサクソ)、小野塚晃(ピアノ・キーボード)、養父貴(ギター)、コモブチキイチロウ(ベース)、竹村一哲(ドラム)、ンジャヤセ・ニヤン(パーカッション)。全席指定。入場料、一般5000円、友の会4500円、ペア券(2枚)9000円、高校生以下4000円。当日各500円増。黒崎びびしんホール 093(621)4566

### CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

# CulCul topicトピック

北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画  
合唱物語「わたしの青い鳥2017」

北九州芸術劇場 広報係

一田真澄 Masumi Ichita



合唱物語「わたしの青い鳥2016」公演より  
撮影:梅本昌裕



昨年のワークショップの様子



昨年のワークショップの様子

くその鳥を捕まえれば、人は幸せになるといふく  
十人十色の声が奏でる しあわせのハーモニー

北九州芸術劇場では、年間を通してさまざまな市民参加型の公演やワークショップを行っています。そのうちのひとつ、合唱物語「わたしの青い鳥」は、2004年にスタートし今年で14回目を迎える劇場のレパトリー企画です。メーテルリンクの名作「青い鳥」を元にしたオリジナルの詞と楽曲を、市民参加

のコーラスとプロのアーティストとの共演でつづるこの舞台。例年、下は小学3年生、上は80歳を超える方まで実にさまざまな方にご参加いただき、延べ参加者数は1000名超。今年も5月中旬より第一線で活躍するプロのアーティストの指導のもとに稽古を重ね、6月25日(日)の本番舞台へと挑みます。

「青い鳥」は貧しい木こりの家に生まれた兄妹チルチルとミチルが、光の精と一緒に幸せの青い鳥を探して旅に出る物語。思い出の国、幸せの国、未来の国―さまざまな場所で青い鳥を見つけますが、見つけたとたんに色が変わったり死んでしまったり…という物語から、人間にとって本当の幸せとは何か？、という普遍的なメッセージを問いかけてます。通常同世代や同性同士の組み合わせで構成される合唱が多い中、「わたしの青い鳥」の参加者は、歌うことが好き、という共通項のもとに集った年齢も性別も背景も異なる人々。しかし、その色とりどりの声が重なりあい、一つのハーモニーを奏でるところが「青い鳥」の物語に彩りと深みをもたらす。また公演の特色の一つとして、合唱、ソロパートに加えて、イ

ンタビューパートがあります。「あなたが幸せを感じるとき」「お金があったらしたいこと」「大切な人との思い出」。出演者たちが語るおのおのの人生の物語に、想像の世界を旅していた観客たちもしばし立ち止まり個々のドラマに耳を傾け、そしてまた自身の人生へと思いを巡らせます。舞台と観客とが一体となり、共に「幸せ」について思いを馳せる90分間の旅路。人生の定点観測のように毎年来場されるお客さまもいれば、家族全員で幸せについて考え、絆を深めるといふ方も。あなた自身の「青い鳥」を探しに、ぜひ劇場へお越しください。

## Information

北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画  
合唱物語「わたしの青い鳥2017」

【日程】6月25日(日)午後3時開演

【会場】北九州芸術劇場 中劇場

【原作】メーテルリンク「青い鳥」

【出演】合唱／ワークショップを受けた市民のみなさん、指揮／樋本英一  
ソプラノ／伊藤晴、ピアノ／白石光隆、ナレーション／能祖將夫

【料金】大人1500円 子ども(3歳～中学生)1000円

マタニティ割引1000円(要証明書提示)

※全席自由・2歳以下入場不可

【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655



漫画体験の様子

# 漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 図書担当

古川清香 Sayaka Furukawa

## 北九州市漫画ミュージアムの「描く」 漫画体験、漫画スクールについて

北九州市漫画ミュージアムは「見る」「読む」「描く」の三つのテーマで漫画の魅力を紹介しています。今回は、「描く」に注目して、イベントを紹介いたします。

当館では「描く」イベントとして、「漫画体験」と「漫画スクール」、漫画家の「アシスタント体験」、そして漫画家による「ワークショップ」を開催しています。いずれも作画する際は、館が準備した、漫画家が実際に使用している道具を使って描くことができるので、プロの漫画家気分を味わうことができます。

その中でも定期的に行われているのが、「漫画体験」と「漫画スクール」です。おのおの月に2回ずつ行われ、さまざまな作品が毎回描き上げられています。作品はイベントコーナーのホワイトボードで紹介しており、来館者も足を止めて、じっくり見ていかれる人気のコーナーにもなっています。

○漫画体験  
自由に好きな漫画を描いたり、お気に入りの漫画シーンを模写したりして描くことができます。また、パソコンでのデジタル作

画体験もできます。常に漫画に詳しいスタッフがいるので、初心者でも描き方のコツを教わることが出来ます。事前申し込みは必要ありません。

○漫画スクール  
申し込みが必要な作画体験です。スクール形式で、その日のテーマに沿って、講師が漫画の授業を行います。講師は、漫画家で日本デザイン学院漫画科講師である、せい★けいすけ先生。実際に描きながら、描き方のコツや上達する方法などが聞けます。一年を通しての受講も興味があるテーマだけの受講も可能です。

テーマは、人物や服、背景の描き方はもちろん、お話の作り



漫画スクールの様子



せい★けいすけ先生

方もあります。7月17日(月・祝)のスクールは「カラーイラストの描き方(かっこいい塗り方)」というテーマ。内容は、「イラストを描いてそれに色を塗ります。色を塗る道具として、漫画家にはおなじみの「コピック」というカラーペンを使います。また色鉛筆もいろいろな塗り方があります。コツを先生から伝授してもらったら、さらに素敵な作品に仕上がるでしょう。また、通常の漫画スクールよりさらに大人向け(高校生以上)の漫画スクールも行われています。

直近では7月2日(日)に「ストーリー創作法から作画テクニックまで」というテーマで開催予定です。通常のスクールより、さらに踏み込んだ、詳しい内容になっています。普段から子どもたちに分かりやすく丁寧に教えているせい先生ですが、大人向けとなると、難しいテクニックや今まで培ってきた知識を余すことなくスクールに注ぎます。大人の方はそんな濃いス

クールも体験できます。

○夏休みに向けて

夏休みに入っても漫画体験はもちろん、漫画スクールも8月の14日(月)、15日(火)に行われます。夏休み期間中、スクールは自由参加なので、遊びに来た時に興味があれば当日でもご参加いただけます。

体験やスクール以外にも、夏休みのイベントを計画。決まり次第当館ホームページでお知らせしますので、ぜひご確認ください！

### Information

【開館時間】  
午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)  
【休館日】  
火曜日  
【常設展観覧料】  
※( )内は団体料金  
一般400(320)円 中高生200(160)円  
小学生100(80)円  
※小学生未満無料  
【お問合せ】  
北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

### Event

〈漫画体験〉  
6月11日(日)、6月24日(土)  
午後1時30分～同4時30分  
〈漫画スクール〉  
6月18日(日)午後1時～同4時  
※参加費は無料、ただし入館料が必要  
※ともに6階イベントコーナーにて開催  
漫画体験、漫画スクールの詳細は、  
当館ホームページをご参照ください  
<http://www.ktqmm.jp/>

# 美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

清田幸枝 Yukie Kiyota

北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館  
vol.5

## 「10万年の寝言」



図1 ヤノベケンジ《GRAND SEED NEW "ORGA"》  
1993年(1994年改変)  
鉄、モーター、エンジンほか 北九州市立美術館蔵



図2 ヤノベケンジ《アトムスーツ・プロジェクト》  
保育園4・チェルノブイリ》1997年  
北九州市立美術館蔵

北九州市立美術館分館では、北九州芸術劇場とのコラボレーション公演『10万年の寝言』を開催します。本企画は今年で5年目を迎え、これまでエドガー・ドガ、ジャン・ミシェル・バスキア、葛飾北斎、クロード・モネの作品を主題とした演劇作品が上演されました。演劇と主題となった美術作品も同時に鑑賞できるとあって、美術ファン、演劇ファンだけでなく各方面から大変ご好評をいただいています。コラボシリーズ第5弾となる今回のテーマは現代美術家・ヤノベケンジの《GRAND SEED NEW "ORGA"》(図1)です。5月号特集に続き、今号ではヤノベケンジの作品世界を少しご紹介します。

ヤノベケンジは1965年、大阪府に生まれました。幼いころからアニメや漫画、特撮、SF映画などに興味を持ち、美術大学に進学後もサブカルチャー文化を想起させるような造形作品を創り続けました。ノストラダムスの大予言など終末思想がささやかれ始めた1990年代。ヤノベは、世界の最終戦争に備え、自分の身を守るための「サヴァイヴァル」装置をテーマに、実機能を兼ねた大型彫刻作品を発表します。本作《ORGA》もまた、高さ3メートル近くの鉄でできた彫刻作品で、実際に作品の内部に入り、エンジン駆動によって上下に激しく揺さぶられながら大地と共鳴する装置として作られました。

未来へ生き残るため「サヴァイヴァル」として、妄想の砦を築いてきたヤノベに転機が訪れたのは1990年代後半に入ったことでした。自身の創作の原点でもある幼少期に見た大阪万博跡地の「未来の廃墟」の光景。この光景を追体験すべく、放射線防護服《アトムスーツ》(図2)を身にまとい、原子力発電所事故が起こった街、チェルノブイリを訪れます。そこでヤノベが目にしたものは、廃墟となった街とそこで暮らす人々の姿でした。あまりに厳しい現実を目の当たりにしたこの経験は、ヤノベに大きな意識の転換を与えることとなります。

帰国後、これまでの制作スタイルであった「サヴァイヴァル」は、明るい希望を象徴するかわような「リヴァイヴァル」再生へと次第に変化していきます。

イマジネーションあふれる作品を次々と展開し、実現していくヤノベケンジ。まるでSFの世界から現れたかのような特異な作品から、さまざまなイメージやストーリーが感じられるのではないのでしょうか。今回の公演では《ORGA》を舞台上に設置し、ヤノベの世界観を新たな視点で捉えた三つのオムニバス短編演劇を上演します。さらに深化したコラボ企画をどうぞお楽しみください。

### Information

北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.5  
10万年の寝言

#### 【日時】

6月8日(木)午後7時  
9日(金)午後2時/午後7時  
10日(土)・11日(日)午後1時/午後4時  
※各公演終了後、学芸員による解説あり

【会場】北九州市立美術館分館

【料金】一般1200円(当日1500円)

※未就学児入場不可

【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655

### Event

#### ◎公開プレビュー

公演に先駆けて、公開舞台稽古とトークイベントを開催

【日時】6月4日(日)午後4時

【会場】北九州市立美術館分館会場内

【ゲスト】ヤノベケンジ

#### ◎アフタートーク

・各公演終了後に劇作家と美術館学芸員のアフタートークを行います

・6月8日(木)午後7時公演後にはヤノベケンジさんのゲスト出演を予定しています

※イベントの詳細は美術館・劇場ホームページをご覧ください

# 文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 学芸員

柳原 暁子 Akiko Yanagihara



『或る「小倉日記」伝』(新潮文庫)

## 「諦念」の底にある「抵抗」

時々、「あなたがいちばん好きな清張作品は何ですか?」と聞かれることがあります。正直、どれか一つと言われると、なかなか決められなくて困ってしまいます。そういう時は、「お薦めの作品」として「或る『小倉日記』伝」を挙げることにしています。

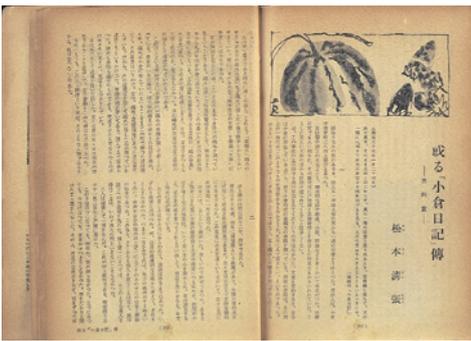
その主な理由は①芥川賞受賞作であること②古い小倉の街が描かれていること、です。

この作品が芥川賞を受賞した経緯はユニークです。当初、直木賞候補だった本作は、むしろ芥川賞にふさわしいとされ、最終的に第28回受賞の栄誉<sup>やが</sup>に与ります。このように、高い評価を

得たこともあって「或る『小倉日記』伝」は清張の初期作品の代表作に数えられます。

また、古い小倉の街が描かれているという点で、市民にとっても、初めて小倉を訪れた方にも、親しみを持ってもらえる作品です。鷗外作品の引用からは明治30年代の小倉が、主人公が生きた時代としては昭和初期の小倉が描かれています。

「或る『小倉日記』伝」は、森鷗外の小倉での足跡を、不自由な体で訪ね歩く青年・田上耕作の物語です。鷗外の「小倉日記」が発見されたのは、耕作の



『文藝春秋』1953(昭和28)年3月

死からわずか2カ月後でした。清張はこの小説の最後に「田上耕作が、この事実を知らずに死んだのは、不幸か幸福か分からない。」という一文を置いています。

この結末は、読者にさまざまな読後感をもたらします。「耕作の努力は無駄ではなかった」などの一方で、「なぜこんな暗い話を清張は書くの?」「救いが無い」という苦情めいた感想も聞かれます。

清張は、「或る『小倉日記』伝」が収録された『風雪』という本のあとがきで次のように書いています。

「この集の五つの短編には、それぞれ私の心を仮託した人間を描いた。モデルとまではいえないが、そのモチーフとなった人物は実在していた。(略)この五つの主人公をならべてみると、いずれも共通の性格がある。孤独の抵抗である。」

ここにある「孤独の抵抗」——周囲から理解されず、孤軍奮闘する——というのが、清張の初期作品に通底する人物の姿であり、「或る『小倉日記』伝」の耕作にも託されたテーマの一つです。また、清張が鷗外を語るとき、その代表的な思想の一つである「諦念<sup>てくれん</sup>」をしばしば持ち出します。「『か』のやうに」について」という文章でも、鷗外の小倉時

代を、(この間に鷗外が後で言うところの「レジグネーション」)あきらめと言いますか、そういう思想が培われたのではないかと思います。やはり中央に対する抵抗があったと思います」と書いています。この「諦念」に、清張は強く惹かれました。背景には、自身の自由<sup>じゆう</sup>に羽ばたけなかった少年時代や、学歴社会の壁、日本の敗戦といった経験があったのでしよう。個人の力ではどうしようもない運命に押し流され、しかし抵抗せずにはいられないちっぽけな存在が、清張作品に登場する人物なのです。

※1 『風雪』(1956(昭和31)年・角川書店)に収録された作品は「断碑」「石の骨」「笛壺」「菊枕」「父系の指」「或る『小倉日記』伝」である(「五つ」とあるが実際は6編から成っている)。

※2 「鷗外」第1号(1965(昭和40)年10月・森鷗外記念会掲載)

### Information

北九州市立松本清張記念館  
北九州市小倉北区内2の3

【開館時間】  
午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)  
【常設展観覧料】  
一般500円 中学生300円 小学生200円  
【お問合せ】  
093(582)2761

# 演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka



「演劇関係いすと校舎」『いす校の短編集』写真

## 劇的 旦過

小倉に、新しい、劇的「スポット」が生まれた。「スタヂオタング」（小倉北区魚町4の2の19）である。

旦過市場の喧噪を味わいながら、ひょいと路地に足を踏み入れると発見できる、かなりレトロな建物だ。築50年を超える空き店舗を改装し、2階部分を演劇や音楽、写真展などさまざまな用途で使えるようにしたのでそうだ。公式フェイスブックには「旦過エリアのためにさまざまに創造的なコト・モノを創り出し、発信していくための場所」とある。

ここを使って、2月、3月にいくつか演劇公演が行われた。

まずは、「北九州芸術工業地帯2017/旦過市場アーティストインレジデンス」『旦過語り物語』（2月10日・11日）。

北九州芸術劇場が毎年行っている「北九州芸術工業地帯」の企画の一つだ。アーティストインレジデンスとは、創作者がある場所に一定期間滞在し、そこで作品制作を行うというもの。今回は「演劇関係いすと校舎」の代表で劇作家の守田慎之介が旦過市場に一週間滞在して、市場を取材、そこから短編戯曲を書き起こし、立体化して発表した。

また、この「北九州芸術工業地帯」の関連企画で、北九州劇団代表者会議主催の「ぶらりぶらりな劇さんぽ」でも、このスタヂオタングを使って公演を行った団体があった。

「ブルーエゴナク」『あるはなし』（作・演出：穴迫信一／2月22日～26日）と「演劇関係いすと校舎」『いす校の短編集』（作・演出：守田慎之介／3月11日）である。

この2本の公演は、前述した「北九州芸術工業地帯」のミニレジデンス企画としても位置付けられ、作品にはその空間で練り上げた「余裕」のようなものも感じられた。また、観客との距離が物理的にも心理的にも非常に近い状態での公演となっていたように思う。

他にも、5月に戸畑工業高校演劇部が公演を行うなど、徐々にチラシでその名を目撃することも多くなってきたスタヂオタング。今後、新たな地元劇団の公演場所として使われていくようになるのか、注目していきたいし、期待もしている。

さて、最後にもう一つ別の話題を。「北九州劇団代表者会議」が『演出家3人による「俳優に必要なこと」ワークショップ』を6月25日に行う。2015年9月に「平成27年度北九州芸術劇場創造工房『演カツ!!』企画モデル事業」として北九州芸術劇場の協力の下に実施されたワークショップの第2弾だ。

北九州を中心に活動している演出家3人がそれぞれ90分ずつ担当し、演出をする際に大切にしていることなどを伝えていく

ワークショップだ。今回の講師は「劇団C4」の大福悟、「飛ぶ劇場」の泊篤志、「演劇関係いすと校舎」の守田慎之介。なかなか豪華な顔ぶれだ。

タイトルに「俳優に必要なこと」とあるので、まったくの初心者には難しい内容となるかもしれないが、対象は「中学生以上の俳優や演劇に興味のある方」なので、本気で演劇に取り組もうとしている人なら大丈夫だろう。1コマだけの受講も受け付けている。

時間や、申し込み先など詳細は「北九州劇団代表者会議ホームページ」をチェックしていただきたい。



「ブルーエゴナク」『あるはなし』写真:チづる(ブルーエゴナク)

# 魔法使いの嫁 原画展 in 北九州 魅力あふれるマンガ原画たち

専門研究員 表 智之 Tomoyuki Omote

## Cul 特集Cul<sup>50</sup>

### 北九州市漫画ミュージアム



図1 ヤマザキコレ『魔法使いの嫁』  
©ヤマザキコレ/マッグガーデン

マンガの「ミュージアム」は美術館にとって、マンガの原稿、いわゆる「原画」は、もっとも重要な資料の一つです。単行本や雑誌は国会図書館などでも保存されていることや、膨大な量の原画を作家が個人で管理するのは難しいことから、原画を整った環境で保存し、展覧会など積極的に活用していくことは、ミュージアムにしかできない社会的使命と言っているでしょう。当館でも、関谷ひさし作品約1万6000点や、陸奥A子作品約4000点など、地元ゆかりの漫画家の原画を作家あるいはご遺族からお預かりして、保存しています。

しかし原画は、日本画や西洋画などに比べてサイズが小さいことや、雑誌や単行本に印刷し



図2 北条司『シティーハンター』  
©北条司/NSP 1985

て初めて完成する、いわば中間制作物であることなどから、しっかりした美術展示室にそぐわない面が実は少なくありません。原画を額に入れてただ飾るだけでは、展示室ががらんとして寂しくなってしまう。また、原画には多くの場合、制作や出版の工程で生じたメモ書き、作家からアシスタントへ、あるいは編集者から印刷所への指示などがそのまま残っており、美的観点からはあまりよろしくない部分もあります。

そのため、原画を中心に展覧会を企画・構成する際にはいろいろな工夫をします。一つは、壁の色を変えたりイラストを拡大印刷した壁紙を作ったりして、原画を鑑賞する雰囲気づくりをすること。6月3日(土)から7月17日(月・祝)まで開催する「魔法使いの嫁 原画展 in 北九州」(図1)では、イングリッドを舞台とした魔術ファンタジーである作品の世界観に合わせて、壁の色は暗色を基本と



図3 竹宮恵子『風と木の詩』  
「ミサのあと」2016年 ©竹宮恵子

し、不幸な生い立ちを持つ少女と異形の魔法使いの心が通じ合うシーンなどは明色の壁にしてアクセントをつけています。複雑な陰影で奥行きを感じさせるヤマザキコレの卓抜した筆力が、いっそう引き立つことでしょう。もう一つの工夫は、作家の存在を浮かび上がらせること。原画に残された書き込みなど絵以外の要素は、その原画が作家の、そしてアシスタントや編集者など作家を支える人々の入念な手仕事で成立していることを、生々しく感じさせてくれます。そこに注目し、舞台裏での作家の苦心や工夫にも焦点を当てるとです。

「シティーハンターのすべて」展(図2・7月29日(土)から9月24日(日)まで)では、キャラクターの魅力や名場面の紹介だけでなく、6年間の連載期間中に作者・北条司の描画力が研ぎ澄まされていく過程にも注目します。また10月7日(土)から12月10日(日)まで開催す

る竹宮恵子の展覧会(図3)では、代表作『風と木の詩』の構想を描きつづり、連載が実現するまで5年間温めていたクロックキーノートを展示し、新たな挑戦にかける作家の意気込みを感じ取っていただきます。

さらに来春には「萩尾望都SF原画展」宇宙にあそび、異世界にはばたく」(2018年3月17日(土)から5月20日(日)まで)も開催。個性はそれぞれ異なりますが、原画を間近で眺めると思わずため息が出るような、気迫と筆力にあふれた作家ばかりです。どうぞお楽しみに!

#### Information

魔法使いの嫁 原画展 in 北九州

【会場】北九州市漫画ミュージアム企画展示室(あるあるCity 5F)

【開催期間】6月3日(土)～7月17日(月・祝)

【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】毎週火曜日

【入館料】一般500円 中高生300円 ※小学生以下無料

※詳しくは北九州市漫画ミュージアムのホームページをご覧ください

<http://www.ktqmm.jp/>

【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

かるかる

# Culture&Cultivate

Culture&Cultivate

2017  
June

6  
Vol.50

この時と佇む。

## 特集

北九州市漫画ミュージアム

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 美術館へ行こう!

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州芸術劇場

音楽 | いろはにびあの